

令和元年度(平成31年度) 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「人魚姫」の復活による若者世代への人形劇活動普及事業
事業主体 (連絡先)	特定非営利活動法人いいだ人形劇センター 050-3583-3594
事業区分	(3)教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,736,348円

事業内容

2015年に上演した人形劇作品「人魚姫」の復活上演に向け、キャスト・スタッフを募り、専門家による演技力向上のための演技指導や基礎レッスン、人形・小道具・大道具等の補修・制作のワークショップを実施。

8月いいだ人形劇フェスタ(2公演)のほか、ふだん人形劇を観る機会の少ない地域(下條村)でも上演を行う。

また、本活動の認知度を上げるために上演で使用した人形や制作過程の写真を展示する企画展を飯田信用金庫本店で開催。

さらに、7月・8月は飯田下伊那の飲食店11店舗の協力を得て「人魚姫コラボメニュー」を販売し、人形劇にあまり興味を持たない層にも作品をPRした。



【演出家による演技指導】

【目標・ねらい】

- ① 「人魚姫」事業実施による直接的な効果
- ② 「人魚姫」事業実施による間接的な効果
- ③ 「人魚姫」いいだ人形劇フェスタ2019公演の観客数
- ④ 「人魚姫」他地域公演の観客数

事業効果

① 新たな人形劇講座参加者、若者世代(10~30代)参加者が増加  
「人魚姫」14人(5人)、その他講座8人(6人) ( ) 若者世代数

② 若者が上演することによる若者世代の観客数、いいだ人形劇センターが実施する人形劇公演の観客数が増加  
平成30年度年間約600人 → 令和元年度年間約800人(新型コロナにより公演回数減)

③ いいだ人形劇フェスタ2019の観客数 360人  
8/2(金) ①17:00 180人(大人141/3歳~中学生39)  
②20:00 180人(大人152/3歳~中学生28)  
※公演2週間前にチケット完売。当日券各10枚販売

④ 下條村コスモホール公演(他地域)の観客数 271人  
12/8(日) 14:00 (大人192/3歳~高校生79)  
※公演1週間前にチケット完売。当日券20枚販売

※自己評価【 A 】

【理由】2会場での公演がいずれもチケット完売となり、4年ぶりの復活に期待を寄せてくださる方の多さを実感した。その期待に応えようと、キャスト・スタッフ一丸となり、稽古に励んだことで参加者らが誇れる作品に仕上がった。他業種とのコラボにより人形劇に親しみを持ってもらうとともに、広く周知ができた。下條村での公演では実行委員会を組織し、周辺町村の協力も得られ、集客増につながった。

今後の取り組み

本事業を行ったことにより「人形劇のまち飯田」の定番となりうる本格的な舞台作品がみごと復活を遂げた。2020年は、2019年にかかわった参加者で全国へ「人魚姫」を発信する全国ツアーの実施が決定。ツアー最終日には、いいだ人形劇フェスタ2020の舞台でこれまでの演出にアレンジを加えた内容での上演を計画している。また、作品をよりよいものにしようとする参加者の自主性をさらに高め、稽古や人形補修など積極的に取り組んでもらいながら「人魚姫」が継続的に上演できるように努めていきたいと考える。

【「人魚姫」ツアー2020】

- ・6月6日(土) すずの音ホール 南安曇郡松川村(予定)
- ・6月14日(日) 飯島町文化館 上伊那郡飯島町
- ・6月28日(日) 足利市民プラザ 栃木県足利市
- ・7月12日(日) 新城文化会館 愛知県新城市
- ・8月6日(木)~10日(祝) いいだ人形劇フェスタ2020